2023年度 シラバス 日本工学院専門学校

2023年度 日本工学院専門学校

ミュージックアーティスト科/プレイヤーコース

楽器レッスン4

対象	1年次	開講期	前期	区分	必修	種別	実技	時間数	30	単位	1
担当教員	渡邉 具義			実務 経験	有	職種	音楽家				

担当教員紹介

メジャーレーベルアーティストのサポートプレイヤーとしてコンサート実演、レコーディング等の実務経験を持つ。 他長年にわたり個人やグループ等の器楽技術、音楽理論等のレッスン経験を有する。

授業概要

この科目を受講する学生は、プロの世界で必要とされる音の聞き取り、そしてそれを譜面に落とし込むための知識である記譜法を理解することを目 的とする。ミュージシャンとして必要不可欠である音程やコード、リズムを聞き取りそれを演奏に反映させる方法論を学習する。聞き取った楽曲を譜 面にしてアンサンブルに反映させる事がねらいである。

到達目標

この科目では、学生が、日々の音楽活動において重要な役割を果たす「耳」を鍛えるという事を目標とする。またこれによってアンサンブルにおける合理的な方法論を展開し実施できるようになることも目標とする。

授業方法

この授業では、基本的な記譜法を学びその後に楽曲の聞き取り方法を学んでいく。同時にフォームのパターンも理解し楽曲の構成や細かい情報を 落とし込む作業する。

最終的には自分で聞き取り、そして譜面とい具現化された情報を基にアンサンブルを形成していく。

成績評価方法

試験・課題 70% 課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価

成果発表 20% 授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価

平常点 10% 積極的な姿勢

履修上の注意

この授業では、学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。職業実践の観点から、授業中の受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。出席率、提出率が4分の3を満たしていない者、4分の3以上出席しない者は、定期試験受験不可、進級できない。

教科書教材

毎回授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする

回数	授業計画			
第1回	記譜法①基本フォームの記譜			
第2回	記譜法②音部記号、調号、拍子記号、反復記号			
第3回	記譜法②アーティキュレーション、ダイナミクス			
第4回	記譜法②リードシート譜			
第5回	記譜法②マスターリズム譜			

2023年度 シラパス 日本工学院専門学校

2023年度 日本工学院専門学校						
ミュージックアーティスト科/プレイヤーコース						
楽器レッスン 4						
第6回	ディクテーション①(課題曲の聞き取り1コーラスを譜面に落とし込む作業の習得)					
第7回	ディクテーション②(課題曲の聞き取りフルコーラスを譜面に落とし込む作業の習得)					
第8回	ディクテーション③(課題曲の聞き取りフルコーラスを譜面に落とし込む作業の習得)					
第9回	ディクテーション④(課題曲の聞き取りフルコーラスを譜面に落とし込む作業の習得)					
第10回	ディクテーション⑤ (課題曲の聞き取りフルコーラスを譜面に落とし込む作業の習得)					
第11回	ディクテーション⑥(課題曲の聞き取りフルコーラスを譜面に落とし込む作業の習得)					
第12回	アンサンブル①(ディクテーションしたものをアンサンブルで演奏してみる)					
第13回	アンサンブル②(ディクテーションしたものをアンサンブルで演奏してみる)					
第14回	アンサンブル③ (ディクテーションしたものをアンサンブルで演奏してみる)					
第15回	後期まとめ					